

令和 8 年度 光鯨会本部 第 3 回幹事会 議事録	日時	令和 8 年 6 月 2 日 (火) 18:30~
	場所	名古屋工業大学 24 号館 1 階 116 教室 対面 + Teams 開催
	記録者	宇佐美

出欠：(欠) 夏目、加藤茂、岡、宇佐美、内藤、田中大、(欠) 楠原、松永、田中康、浅野、田中俊、成田、(欠) 渡辺、(欠) 神野、魚住、(欠) 門田、小林、(欠) 伊藤、山口、濱田、T 馬淵、T 石津、木田、T 津田、中野、(欠) 木下、T 位田、T 杵川、加藤竜

※ T : Teams による出席者 (欠) : 欠席者 ※敬称略

I 議題

1. 総会・評議員会・懇親会・春の見学会の振り返り

(見学会について) 小林幹事から報告(他の幹事からの意見含む)

- ・ 32名の参加、天気よく、太閤まつり開催でにぎわう中、盛況な見学会だった。賑わいを肌で感じることができた。
- ・ 豊臣ミュージアム スムーズに団体として入場できた。
- ・ 参加への心理的ハードルがあるが、実際参加すると面白い、つながりもできてよい。
- ・ 講演も諸先輩方の評判が大変良かった。イントロの説明、テーマもタイムリー。建物、街づくり、建築の原点、講演内容が良く、見学先の理解に深まった。中村公園の魅力を知ることができた。
- ・ BMX会場は日本の中でも有数の会場。じっくり説明が聞けて良かった。競輪場との親和性が高い。若手が多いBMX選手のキャリアアップにもつながっている。競輪場のイメージアップにもつながるのでは。
- ・ 豊國神社 内部に入ることができたのが良い。濱田先生の解説、近藤宮司さんの解説もあり、よかった。
- ・ 見学が午前中だったことについてのご指摘はなかった。逆に午後の部への参加までゆとりがありゆっくりできたのでは。(場所も離れているので)

(評議員会について) 加藤幹事長から報告

- ・ 時間配分について、若干押した。(目いっぱい時間を使用、やや足りないか、ただし、スタートが遅れたこともあるので増やす必要はないかも)
- ・ 22名中、14名参加(うち2名WEB)+1名委任。(規定上2/3以上いないと成立しない、今回ギリギリ)
⇒欠席されるなら委任状をいただいていた方が良い。
- ・ 予算の見通し、会費納入率が低いことへの対策として、会費の振込方法について質問・提案あり(振込用紙では手間がある、自動引落とし、複数年払い)、すぐには対応できないが、今後検討していくとよい。
- ・ 終身会員の増についてもご意見あり。
※小野会長より納入率を30%にしたいとの発言あり
- ・ 全国大会では、見学会はなくてもよい。120周年と合わせてもよい。(小野会長)
- ・ 120周年イベントは光鯨会を対外的にアピールするイベントとしたい。(小野会長)

- ・全国大会では学び（退官記念講演）というより、体感的なイベントが良いとのご意見あり。（堀川クルーズなど）
- ・OBOG交流会に関し、先輩からの言葉は貴重なもののご意見あり。
- ・光鯨会学生奨励賞は2千円（QUOカード）をR8年度から3千円とする。（小野会長からの提案）
- ・関西支部総会 10/17（土）、関東支部総会 11/27（金）を予定。
- ・120周年は全国大会と合わせて開催してもよいのではとの意見あり。（小野会長）
⇒120周年は対外的なアピールも含めて、来年度に向けてじっくり議論した方がよいと思っている（幹事長）

（総会について） 加藤幹事長から報告（他の幹事からの意見あり）

- ・30名参加。特に意見はなかった。
- ・評議員や小野会長が参加申し込みしていないため、名札を作成できていなかった、名札がないとのご指摘を複数名から受けた。（会長、関東支部、関西支部関係者＝評議員に参加される方はあらかじめ作成しておいた方がよい）
⇒ギリギリに申し込まれた方の名札作成はできない（やむを得ない）
- ・評議員会で意思決定の場合、総会はそれを報告する場（意見をいただいてもよいが）であることを周知した方がよいかも。（このため短時間で終わってもよい）

（懇親会について） 宇佐美副幹事長から報告

- ・34名（うち学生6名）参加。
- ・小野会長あいさつ、長谷川さん（関西支部顧問S38）の乾杯発声、楠原先生の大学の近況報告（退官3名、退職3名、新任4名）、新任の江越准教授H21（小松研）の挨拶、新入会員の挨拶（6名、うち学部1年生1名あり）、北川教授夫妻の建築学会業績賞の受賞挨拶があった。
- ・関東支部（宇佐美支部長H3）、関西支部（長谷川さんS38）から近況報告。
- ・学歌「東海の邦のほまれに」、建築科歌「臥竜長夜」を斉唱、内藤さん（S43）中締め。
- ・食事が40名分発注だったため、余った。
- ・卒業式にライングループを作成（学部、修士）し今回ライン、メール連絡したが参加少ない。（濱田先生）
⇒今年度の卒業式の際に次年度の総会懇親会日程や趣旨を伝えるとよいのかも。（懇親会は新入会員の歓迎の趣旨もある）
- ・新入生ガイダンスの際に光鯨会入会の案内（学生会員1万円／4年間）を渡しているが、実家に郵送することも検討中。今年度は30名が支払った（74名中）。学生会員には光鯨会だよりも郵送される、総会懇親会の案内も出されている。（濱田先生）

（会計報告） 成田幹事から報告

- ・7万円は豊臣ミュージアム入場料を見込んだ予算。（当日は太閤まつりのため入場料無料）
- ・※懇親会費は28名分を徴収。

2. 光鯨会だより第40号の進捗状況について

- ・5月中旬に依頼メール発信。締め切りは6月末。入稿済みは4名。
- ・夏目先生から執筆要項、過去の刊行物のアーカイブ整理が求められた。（2021年度の30号

以降はドライブにあり)、もっと古いものを持っている方はご提供を(必須ではないが)。

- ・できれば過去の執筆者をまとめておく。
- ・外部委託業者について、中川事務員から魚住幹事に連絡する。(濱田先生から依頼)

3. 光鯨会費納入案内及び秋の見学会案内について。

- ・会費納入案内は寄付の依頼書類と一緒に第40号の光鯨会だよりに入れる。
- ・例年通り会費納入案内及び寄付の依頼書類は濱田先生が用意し、次回7月幹事会で確認する。
- ・振込用紙による振込みは手数料が光鯨会負担となるので、案内文でネット振込み等を案内しておくとい。
- ・秋の見学会は11/7(土)、美濃加茂の予定(ヤマザキマザック博物館など)。見学会の詳細は7/22(水)の工業会支部連絡幹事会にて決定と思われるため、光鯨会だよりの発送(8月中旬)に間に合う見込み。8月幹事会にて確認。
- ・発送作業(外部委託)については7月幹事会にて確認。

4. 光鯨会事務業務の見直しについて

- ・木田幹事から幹事会運営担当など素案が提案された。
- ・学生幹事の負担軽減

※開催通知・出欠確認、弁当手配

⇒幹事会運営担当2~3名で対応する。(メンバーは今後選択)

⇒7月は木田幹事が対応。

⇒生協には請求書を成田幹事・幹事会運営担当幹事にメール送信するよう依頼。

⇒弁当引き取り・空箱回収は引き続き大学側で対応。

※光鯨会だよりの編集

⇒機関誌担当幹事が光鯨会だよりのレイアウト編集・印刷・封入・発送を業者に依頼。(今後、中川事務員と役割分担について調整)

- ・事務員負担の軽減

※会計、総会資料作成、名簿管理、会費対応など

⇒今月中に中川事務員にヒアリングして内容を確認する。(成田幹事をリーダーとしてワーキンググループを立ち上げる)

⇒ワーキンググループには木田幹事、田中康幹事、浅野幹事、田中俊幹事が参加。(適宜加藤幹事長も参加する)

⇒業務内容の見直しを含め2年越しで検討していく。

※春の見学会開催案内

⇒見学会担当幹事が案内はがきデータ作成、業者への印刷・発送を発注してはどうか。

⇒春の見学会の案内はがきは500名程度?で回答率は10%程度、はがき発送の是非についても今後検討する。

※中川事務員には平均して月5万円の業務を依頼できる。(4月は繁忙で8から9万円、5~6月は落ち着いて3万円くらい)

II. その他

1. 光鯨会全国大会について

- ・日程は11/21(土)が候補、内容等は小野会長・夏日本部長と相談する。
⇒退官講演を再開催する案は見送る。(小野会長判断)
- ・現役の先生の研究内容を複数紹介する研究室ツアーがよいのでは。企業側とのマッチングにつながる。研究室ツアーは大学とOBの協業でやるイメージ。卒業生から見ると大学がどう変わったか、自分の研究室がどうなっているか、今の学生たちを知ることができる。(全国大会の名古屋開催は全国から集まる、ホームカミングデーの建築版となるのでは)
- ・土曜日に研究室ツアーをすることは先生方の負担もある。協力していただける先生に関わっていただくイメージ。北川先生、濱田先生、夏目先生、田中先生、江越先生、楠原先生など、全分野そろいそう。できれば土木系も。マスコミに取材に来てもらってもよい(対外PRになる)、各ゼネコンの名古屋支店長クラスに来てもらってもよい。(対外アピールなら本学卒業生でなくてもよいのでは)
⇒そこまで大々的にやるなら120周年でやったほうがよいのかも、準備の時間が足りない、全国大会は楽しい、軽いものとしてもよい(幹事長)
- ・アートのキャンパスを紹介してもよいのでは。(夏目先生が建築担当)
- ・前回の全国大会名古屋開催(2017)では、NITECHホールを見学(オープンにちなむ)、ホームカミングデー(大学で研究室公開など)と合わせた日程。
- ・次回7月幹事会でプランを固めていく。
- ・来年度の120周年へのアイデア出しもお願いしたい

2. 来年度の総会・懇親会・見学会について

- ・現役世代の参加が少ないが、平日開催の方が、後輩社員を誘いやすい
⇒学生も平日なら登校しているので参加しやすい
⇒評議員会も以前は平日に開催
⇒懇親会はケータリング対応もできる(名駅など利便性の高い場所の会議室などで)

3. その他

- ・8月幹事会(8月4日(火))開催後、暑気払いを予定

【次回幹事会の日程】

令和8年7月7日(火) 午後6時30分～

於 名古屋工業大学 24号館 1階 116教室

(内容案) ・光鯨会だより第40号の確認

- ・光鯨会費納入案内の確認
- ・秋の見学会案内の確認
- ・光鯨会事務業務の見直しについて
- ・光鯨会全国大会について 他

以上 文中敬称略